



2020年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2019年11月12日

上場会社名 三協フロンティア株式会社 上場取引所 東
 コード番号 9639 URL <http://www.sankyofrontier.com/>
 代表者 (役職名) 代表取締役 社長 (氏名) 長妻 貴嗣
 問合せ先責任者 (役職名) 専務取締役管理本部長 (氏名) 端山 秀人 TEL 04 (7133) 6666
 四半期報告書提出予定日 2019年11月13日 配当支払開始予定日 2019年12月5日
 四半期決算補足説明資料作成の有無：無
 四半期決算説明会開催の有無：有

(百万円未満切捨て)

1. 2020年3月期第2四半期の連結業績（2019年4月1日～2019年9月30日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期第2四半期	21,520	6.8	3,461	16.6	3,456	15.2	2,048	15.1
2019年3月期第2四半期	20,144	8.4	2,969	26.5	3,001	28.6	1,778	30.0

(注) 包括利益 2020年3月期第2四半期 2,042百万円 (15.3%) 2019年3月期第2四半期 1,771百万円 (28.4%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期第2四半期	184.30	—
2019年3月期第2四半期	160.05	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2020年3月期第2四半期	61,808	33,821	54.7	3,043.44
2019年3月期	60,302	32,334	53.6	2,909.66

(参考) 自己資本 2020年3月期第2四半期 33,821百万円 2019年3月期 32,334百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年3月期	—	50.00	—	50.00	100.00
2020年3月期	—	60.00	—	—	—
2020年3月期（予想）	—	—	—	60.00	120.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：有

3. 2020年3月期の連結業績予想（2019年4月1日～2020年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	45,500	8.7	7,000	15.6	7,000	14.9	4,320	12.6	388.73

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 有
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2020年3月期2Q	11,678,400株	2019年3月期	11,678,400株
② 期末自己株式数	2020年3月期2Q	565,473株	2019年3月期	565,473株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2020年3月期2Q	11,112,927株	2019年3月期2Q	11,112,939株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項については、添付資料P. 2「1.当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	5
第2四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	6
第2四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(会計方針の変更)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間における我が国経済は、設備投資は一定の水準で推移しておりますが、米中の貿易摩擦や中国経済の減速などを背景として、世界経済が勢いを欠くなか、輸出は伸び悩んでおり、国内経済の先行きも楽観視できない状況となっております。

ユニットハウス業界におきましては、首都圏を中心に再開発工事が継続的に行われており、オリンピック関連工事などにより、今後も需要の高い状態が続くことが見込まれます。

このような情勢のなか、当社グループは快適性や機能性を向上させる製品改良を行うとともに、生産性と製品品質の向上を目的とした、生産供給能力の改善を進めてまいりました。

これらの結果、当第2四半期連結累計期間のユニットハウス事業の売上高は21,416百万円（前年同期比7.0%増）、その他の事業の売上高は103百万円（前年同期比16.8%減）となり、合計した当第2四半期連結累計期間の売上高は21,520百万円（前年同期比6.8%増）となりました。

利益面におきましては、営業利益3,461百万円（前年同期比16.6%増）、経常利益3,456百万円（前年同期比15.2%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益2,048百万円（前年同期比15.1%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に対し1,506百万円増加し61,808百万円となりました。変動の大きかった主なものは、レンタル資産の増加532百万円、建物及び構築物の増加468百万円、商品及び製品の増加430百万円、現金及び預金の増加398百万円、投資その他の資産の増加375百万円、建設仮勘定の減少641百万円、売掛金の減少585百万円などです。

負債の合計額は、前連結会計年度末に対し19百万円増加し27,987百万円となりました。変動の大きかった主なものは、短期及び長期借入金の純増額1,790百万円、未払法人税等の増加72百万円、仕入債務の減少1,580百万円、その他の流動負債の減少367百万円などです。

純資産の合計額は、前連結会計年度末に対し1,486百万円増加し33,821百万円となりました。自己資本比率は54.7%となっており、健全な財務状況を保っております。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2020年3月期の業績予想につきましては、2019年5月9日に公表いたしました業績予想を修正しております。詳細につきましては、本日（2019年11月12日）公表いたしました「第2四半期連結累計期間の業績の予想値と実績値との差異、通期連結業績予想の修正および剰余金の配当（中間配当）の決定に関するお知らせ」をご参照ください。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2019年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	4,132	4,531
受取手形	530	599
電子記録債権	821	783
営業未収入金	4,524	4,665
売掛金	2,678	2,093
販売用不動産	17	17
商品及び製品	1,105	1,535
仕掛品	575	628
原材料及び貯蔵品	1,126	1,099
その他	415	479
貸倒引当金	△66	△66
流動資産合計	15,861	16,366
固定資産		
有形固定資産		
レンタル資産(純額)	23,345	23,877
建物及び構築物(純額)	5,992	6,460
土地	9,585	9,643
建設仮勘定	764	122
その他(純額)	1,995	2,203
有形固定資産合計	41,682	42,308
無形固定資産	278	279
投資その他の資産	2,478	2,854
固定資産合計	44,440	45,441
資産合計	60,302	61,808
負債の部		
流動負債		
支払手形	396	309
電子記録債務	7,005	5,908
買掛金	1,347	1,318
短期借入金	2,993	5,573
未払費用	2,423	2,050
未払法人税等	1,362	1,434
賞与引当金	500	526
役員賞与引当金	29	—
その他	2,602	2,234
流動負債合計	18,659	19,356
固定負債		
長期借入金	6,907	6,117
役員退職慰労引当金	114	116
環境対策引当金	10	10
退職給付に係る負債	1,122	1,166
資産除去債務	502	522
その他	651	696
固定負債合計	9,308	8,630
負債合計	27,967	27,987

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2019年9月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,545	1,545
資本剰余金	2,776	2,776
利益剰余金	28,315	29,807
自己株式	△314	△314
株主資本合計	32,322	33,814
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	3	2
為替換算調整勘定	41	28
退職給付に係る調整累計額	△32	△24
その他の包括利益累計額合計	12	6
純資産合計	32,334	33,821
負債純資産合計	60,302	61,808

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第2四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)
売上高	20,144	21,520
売上原価	11,790	12,294
売上総利益	8,354	9,226
販売費及び一般管理費	5,384	5,764
営業利益	2,969	3,461
営業外収益		
スクラップ売却収入	18	18
為替差益	15	—
その他	36	24
営業外収益合計	70	42
営業外費用		
支払利息	22	18
為替差損	—	17
支払手数料	3	3
その他	12	7
営業外費用合計	38	47
経常利益	3,001	3,456
特別利益		
固定資産売却益	0	—
特別利益合計	0	—
特別損失		
固定資産売却損	37	69
会員権評価損	1	—
特別損失合計	39	69
税金等調整前四半期純利益	2,961	3,387
法人税、住民税及び事業税	1,225	1,359
法人税等調整額	△42	△20
法人税等合計	1,183	1,338
四半期純利益	1,778	2,048
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,778	2,048

(四半期連結包括利益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)
四半期純利益	1,778	2,048
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△1	△0
為替換算調整勘定	△14	△12
退職給付に係る調整額	8	7
その他の包括利益合計	△7	△5
四半期包括利益	1,771	2,042
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,771	2,042

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	2,961	3,387
減価償却費	3,382	3,540
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	32	△0
賞与引当金の増減額 (△は減少)	28	25
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	3	2
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	45	54
受取利息及び受取配当金	△0	△4
支払利息	22	18
固定資産売却益	△0	—
固定資産売却損	37	69
会員権評価損	1	—
売上債権の増減額 (△は増加)	△405	413
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△3,443	△4,088
仕入債務の増減額 (△は減少)	△208	△1,264
その他	△283	△531
小計	2,173	1,622
利息及び配当金の受取額	0	1
利息の支払額	△23	△19
法人税等の支払額	△1,114	△1,282
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,037	321
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△820	△731
関係会社株式の取得による支出	—	△163
関係会社貸付けによる支出	—	△224
その他	△25	△45
投資活動によるキャッシュ・フロー	△845	△1,164
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	518	2,916
長期借入れによる収入	4,485	30
長期借入金の返済による支出	△4,745	△1,155
配当金の支払額	△555	△554
その他	△105	20
財務活動によるキャッシュ・フロー	△403	1,256
現金及び現金同等物に係る換算差額	9	△14
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△202	398
現金及び現金同等物の期首残高	4,554	3,992
現金及び現金同等物の四半期末残高	4,351	4,391

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

(在外子会社の収益及び費用の本邦通貨への換算方法の変更)

在外子会社の収益及び費用は、従来、決算日の直物為替相場により円貨に換算しておりましたが、第1四半期連結会計期間より期中平均相場により円貨に換算する方法に変更いたしました。

この変更は、当社グループにおける在外子会社の損益の重要性が増加し、今後も継続する見込みであるため、一時的な為替相場の変動による期間損益への影響を平準化し、会計期間を通じて発生する損益をより適切に連結財務諸表に反映するためであります。

なお、この変更による影響額は軽微であるため、遡及適用は行っておりません。